

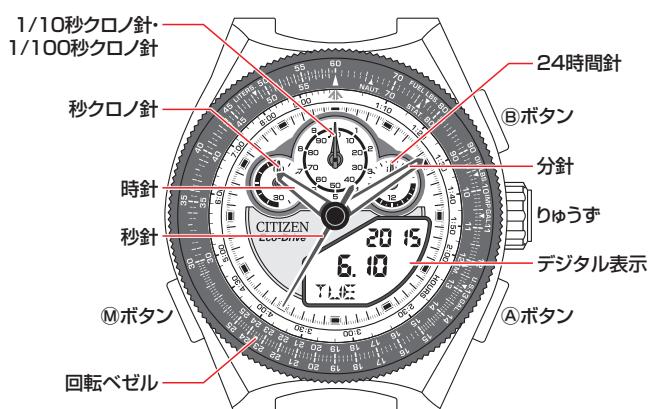
U700 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーオッジです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。



U700取扱説明書

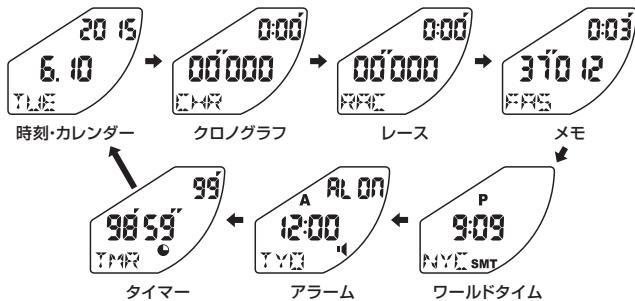
各部の名称



- モデルによってデザインが異なります。
- スケールやベゼルについて、詳細は取扱説明書や、サイトの外装機能についてのページ(<http://citizen.jp/cs/guide/gaiso/index.html>)をご参考ください。

モードを切り替える

7つのモード、「時刻・カレンダー」、「クロノグラフ」、「レース」、「メモ」、「ワールドタイム」、「アラーム」、「タイマー」を切り替えます。

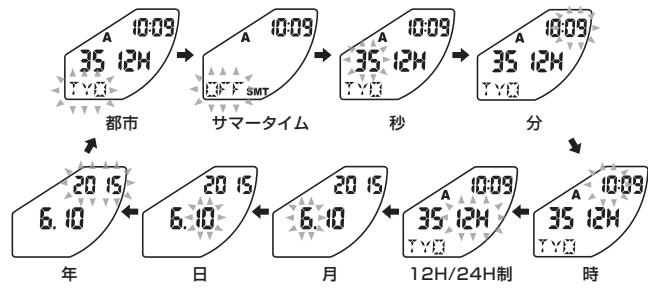


- ⑩ボタンをくり返し押す

デジタル表示の時刻とカレンダーを合わせる

- アナログの時刻(時針/分針/秒針)は、デジタル表示の時刻と連動します。

- ⑩ボタンをくり返し押して、モードを「時刻・カレンダー」にする
- りゅうずを引き出す
秒針が0秒の位置に移動し、すべての針が停止します。
都市名が点滅します。
- ⑪ボタンまたは⑫ボタンを押して、都市を「TYO」にする
- ⑩ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ
⑩ボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



- ⑪ボタンまたは⑫ボタンを押して、修正する
ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

- りゅうずを押し込んで、終了する

ワールドタイムを使う

- ⑩ボタンをくり返し押して、モードを「ワールドタイム」にする
現在選択されている都市と、その時刻が表示されます。
- りゅうずを引き出す
- ⑪ボタンまたは⑫ボタンを押して、都市を選ぶ
ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
- ⑩ボタンを押す
サマータイムが設定できるようになります。
- ⑪ボタンを押して、サマータイムの「ON/OFF」を設定する
- りゅうずを押し込んで、終了する

ワールドタイムの都市とホームタイムの都市を入れ替える

- ⑪ボタンと⑫ボタンを同時に押す

都市名一覧

略称	都市名	時差	略称	都市名	時差
UTC	協定世界時	±0	TPE	台北	+8
LON	ロンドン		SEL	ソウル	+9
MAD	マドリード		TYO	東京	
PAR	パリ	+1	ADL	アデレード	+9.5
ROM	ローマ		SYD	シドニー	+10
BER	ベルリン		NOU	ヌーメア	+11
CAI	カイロ		AKL	オークランド	+12
ATH	アテネ	+2	SUV	スバ	
JNB	ヨハネスブルグ		MDY	ミッドウェー	-11
MOW	モスクワ	+3	HNL	ホノルル	-10
RUH	リヤド		ANC	アンカレジ	-9
THR	テヘラン	+3.5	YVR	バンクーバー	-8
DXB	ドバイ	+4	LAX	ロサンゼルス	
KBL	カブール	+4.5	DEN	デンバー	-7
KHI	カラチ	+5	MEX	メキシコシティ	-6
DEL	デリー	+5.5	CHI	シカゴ	
DAC	ダッカ	+6	NYC	ニューヨーク	-5
RGN	ヤンゴン	+6.5	YMQ	モントリオール	
BKK	バンコク	+7	SCL	サンティアゴ	-4
SIN	シンガポール		RIO	リオデジャネイロ	-3
HKG	香港		FEN	フェルナンド・ノーニャ諸島	-2
BJS	北京	+8	PDL	アゾレス諸島	-1

・一覧表の時差は、UTC(協定世界時)からの時差です。

・時差や都市名は、国や地域の事情により変更される場合があります。

次へ続く

アラームを使う

1. Ⓜボタンをくり返し押して、モードを「アラーム」にする
2. りゅうずを引き出す
アラームの「ON/OFF」が設定できるようになります。
3. Ⓛボタンを押して、アラームの「ON/OFF」を設定する
Ⓐボタンを押すごとに、「ON/OFF」が切り替わります。
4. Ⓜボタンを押す
都市が選択できるようになります。
5. ⓁボタンまたはⒷボタンを押して、都市を選ぶ
・ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
6. Ⓜボタンを押して、「時」を設定する
アラームの「時」が点滅します。
7. ⓁボタンまたはⒷボタンを押して、合わせる
8. Ⓜボタンを押して、「分」を設定する
アラームの「分」が点滅します。
9. ⓁボタンまたはⒷボタンを押して、合わせる
10. りゅうずを押し込んで、終了する

アラーム音をとめる

- いずれかのボタンを押します。
・アラーム音は、15秒間鳴ります。

クロノグラフを使う

- 1/1000秒単位、最大24時間まで計測できます。1/1000秒単位は、デジタル表示を確認してください。
・計測を開始して60秒が経過すると、1/10秒クロノ針、1/100秒クロノ針が「0.00」の位置で停止します。

1. Ⓜボタンをくり返し押して、モードを「クロノグラフ」にする

2. Ⓑボタンを押す

- 計測が始まります。
スタート/ストップ：Ⓑボタンを押します。
リセット：ストップ中に、Ⓐボタンを押します。
・計測中にⒶボタンを押すと、経過時間(スプリットタイム)が10秒間表示され、「SPL」が表示されます。

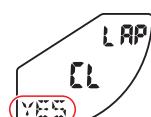
レースモードを使う

- ラップタイムと各ラップの平均時速を計測することができます。計測記録のうち、最新の20回分が「メモモード」に保存されます。

コースの距離を設定する

- コースの距離を設定することで時速が計算されます。
コースの距離は、0~99.999kmの間で設定できます。

1. Ⓜボタンをくり返し押して、モードを「レース」にする
2. りゅうずを引き出す
3. Ⓛボタンを押す
「YES」と表示されます。



4. Ⓜボタンを2秒間以上押し、これまでの記録を消去する
前回設定した距離が表示されます。
5. ⓁボタンまたはⒷボタンを押して、1の位と10の位を設定する
・ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

6. Ⓜボタンを押して、位を切り替える

- Ⓜボタンを押すごとに、次のように位が切り替わります。
整数(1の位と10の位)→小数第一位→小数第二位→小数第三位

7. ⓁボタンまたはⒷボタンを押して、距離を設定する
・ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

8. りゅうずを押し込んで、終了する

ラップタイムを計測する

ラップは99回まで記録され、100回目以降は1に戻り、記録が上書きされます。
計測中にモードを切り替えることはできません。

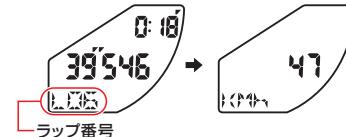
1. Ⓜボタンをくり返し押して、モードを「レース」にする

2. Ⓑボタンを押す

計測が開始されます。

3. Ⓛボタンを押して、ラップタイムを計測する

- Ⓐボタンを押すごとに、ラップタイムとラップ番号が7秒間、次に時速が3秒間表示されます。
・時速は999km/時までしか表示されません。それ以上の場合は、「——」と表示されます。



4. Ⓑボタンを押して、計測を停止する

- ラップタイムとラップ番号、次に時速が表示された後、経過時間の合計が表示されます。
・Ⓑボタンを押すと計測を再開します。
・Ⓐボタンを押すと計測時間がリセットされます。

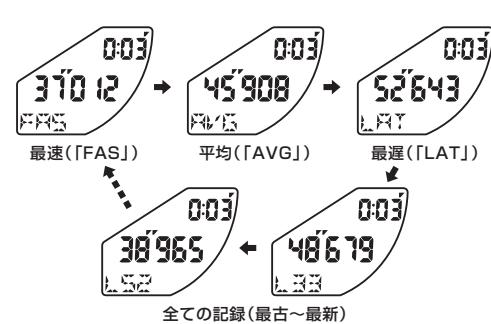
メモモードを使う

計測後に、最新の計測記録を20回分まで見ることができます。

1. Ⓜボタンをくり返し押して、モードを「メモ」に切り替える
「FAS」(最速時速)が表示されます。
・計測記録がないときは「——」が表示されます。

2. Ⓛボタンを押して、記録を見る

- Ⓐボタンを押すごとに、次のように表示が切り替わります。



- ・ラップタイムの表示中にⒶボタンを押すと、時速が3秒間表示されます。
- ・「FAS」と「LAT」は、ラップ番号と交互に表示されます。

計測記録を消去する

1. りゅうずを引き出す

2. Ⓛボタンを押す

- 「YES」と表示されます。

3. Ⓜボタンを2秒間以上押す

- 計測記録が消去され「——」が表示されます。

4. りゅうずを押し込んで、終了する

次へ続く

タイマーを使う

- 1分単位、最大99分までのタイマーを設定することができます。
- モードを切り替えるとタイマーは継続されます。
- ⑩ボタンをくり返し押して、モードを「タイマー」にする
 - リューズを引き出す
 - ⒶボタンまたはⒷボタンを押して、タイマー時間を設定する
 - ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
 - リューズを押し込む

5. Ⓑボタンを押す

タイマー作動マーク●が表示されて、スタートします。
スタート/ストップ：Ⓑボタンを押します。
リセット：ストップ中に、Ⓐボタンを押します。
・タイマー作動中にⒶボタンを押すと、設定した時間から改めてカウントダウンを始めます。

設定時間が過ぎると

タイムアップ音が5秒間鳴ります。
音を止めるには、いずれかのボタンを押します。

基準位置を確認する

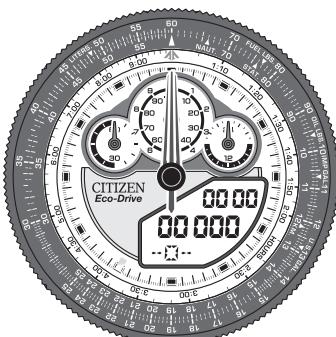
- ⑩ボタンをくり返し押して、モードを「クロノグラフ」にする
- リューズを引き出す

デジタル表示に0が表示され、各針が現在の基準位置を表示します。

・正しい基準位置：

秒クロノ針：「0(または60)」
1/10秒クロノ/1/100クロノ針：「0/.00」
時・分・秒針：12時の位置
24時間針：「24」

現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「基準位置を修正する」に従って、基準位置を修正します。



・モデルによってデザイン・基準位置が異なります。

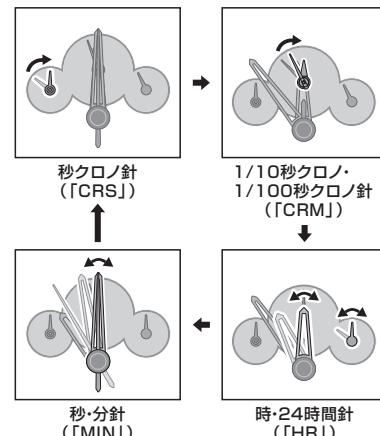
3. リューズを押し込んで、確認を終了する

基準位置を修正する

- ⑩ボタンをくり返し押して、モードを「クロノグラフ」にする
- リューズを引き出す
- Ⓑボタンを約2秒間押し続ける

「CRS」が表示され、秒針の基準位置が合わせられるようになります。
- ⒶボタンまたはⒷボタンを押して、秒針の基準位置を合わせる
- ⑩ボタンを押して、基準位置を合わせる対象を選ぶ

⑩ボタンを押すごとに、合わせる対象が次のように切り替わります。



・モデルによってデザイン・基準位置が異なります。

- ⒶボタンまたはⒷボタンを押して、基準位置を合わせる
 - ボタンを押し続けると、針が連続して動きます。
 - クロノ針の修正は、Ⓑボタンで行います。
 - 1/10秒・1/100秒クロノ針、時・24時間針の修正時は、秒・分針が3分30秒ぶん移動し、修正する針を見やすくなります。
- リューズを押し込んで、終了する

オールリセットを行う

- リューズを引き出す
- Ⓐボタン、Ⓑボタン、⑩ボタンを同時に押す

確認音が鳴り、デジタル表示に「0」が表示されます。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、「基準位置を修正する」を参照して、基準位置修正を行ってください。その後、時刻合わせ、カレンダー合わせ、アラームの設定を行ってください。